

人口減少克服プロジェクト

急激な人口減少に歯止めをかけ、持続可能な地域経済を維持し県民生活を守るために、結婚・出産・子育てしやすい環境づくりへの取組を強化とともに、女性やシニア世代が活躍できる仕組みづくり、若年層の県内定着を促進するための雇用の創出・拡大、持続可能な交通ネットワークの構築、社会を築き支える人財育成などの取組を進めるほか、北海道新幹線の開業に的確に対応し、地域の魅力の活用による交流人口の拡大を進めます。

① 人口減少社会においても持続可能な地域をつくる

18事業 1.8億円

【地域力の再生・創出】人口減少や少子化、高齢化の進行により生じる様々な地域課題に対応
【多様な人財等の活躍】女性やシニア世代の方々の活躍促進

② 人口増加につながる仕組みをつくる

22事業 4.1億円

【移住促進と雇用創出】若年層の県内定着を促進するための雇用の創出・拡大、移住者の受け入れ促進
【結婚・出産・子育て支援】地域の活力を維持するための若者意識の醸成や、子育てしやすい環境づくり

③ 交流人口を増やす仕組みをつくる

19事業 3.3億円

【北海道新幹線開業対策】北海道新幹線の開業に的確に対応し、開業効果の最大限の獲得
【地域資源を生かした誘客促進】本県の多彩な地域資源、魅力の活用による交流人口増加

人口減少対策これまでの取組

県では、本格的な人口減少社会の到来を前に、平成18年度から将来にわたって活力ある地域を維持していくための対策の検討をスタートさせました。

平成19年度には、十和田市深持地区などで人口減少が地域に及ぼす影響や将来あるべき地域の姿などについて調査・検討を行い、社会経済、住民生活等のあらゆる分野に影響が及ぶ「人口減少への対策」を分野連携で対応していくことの重要性を認識しました。そこで平成21年度からは、府内関係部局の連携の下、外ヶ浜地区と五戸・新郷地区的2地区をモデルに、県と町村が連携した取組を進めました。取組の一例を挙げますと、外ヶ浜町では農事組合法人上小国ファームが核となって、地域の収益の確保と雇用を生み出し、持続可能な社会を実現する地域営農システムの構築を進めました。この農山漁村地域の中核を担う経営体を育成する取組は、現在、全県的な農山漁村「地域経営」の仕組みづくりへつながっています。

また新郷村では、山間部に住む独り暮らしの高齢者が、冬季間も不安や孤独を感じることなく安心して暮らせるように、冬季のみ村中心部に移り住むためのコミュニティハウス「和の家」を設置しました。今冬入居した松森さんに「和の家」の暮らしについて伺うと「話し相手がいるので寂しくないし、診療所がすぐ隣にあるので安心して過ごせます。」とにこやかに話してくれました。

県では、これまでの取組を更に充実・強化し、現在、「人口減少克服プロジェクト」により、全庁を挙げた取組を進めています。



「和の家」入居者の松森さん(左)と永野さん(右)

健康長寿県プロジェクト

本県の豊かな自然や食を生かしながら、県民の健康づくりなどに取り組み、健康長寿の青森県をめざします。

① 地域を挙げて取り組む「健活」※「健活」: 健康カイゼン活動

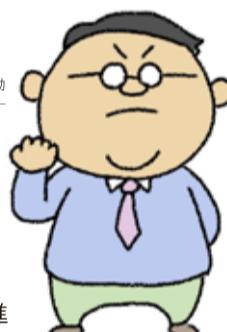
18事業 1.8億円

【健康意識の向上と実践推進】

ライフステージに応じた生活習慣の改善やスポーツを通じた健康づくりを、社会全体で積極的に推進

【食を通じた健康づくり】

豊かな食を生かしながら、食生活の改善、県産品の消費拡大を促進



② 自然環境や地域資源を生かした健康づくり

6事業 0.5億円

【自然環境等の活用】

豊かな自然環境や地域資源を活用した特色のある健康づくりを推進

③ 地域の保健・医療・福祉をサポート

5事業 1.7億円

【地域サポート体制の充実】

保健・医療・福祉包括ケアシステムの充実とともに、認知症対策や自殺対策の充実・強化

【ライフ関連産業の創出】

次世代型ライフ分野関連産業の創出と集積による地域産業経済の活性化

食でとことんプロジェクト

豊富な農林水産資源や、これまで築き上げてきた、水・土・人などのしっかりととした基盤等の強みをとことん生かして、「食といえば青森県」と言われるよう取組を進めます。

① 食の生産力・商品力を極める

17事業 1.9億円

【ブランド力の向上】

戦略的な情報発信・販路拡大に向けた取組を強化

【経営体质の強化】

生産振興や安全・安心な農林水産物等の供給体制の構築



② 食の販売力を極める

7事業 0.4億円

【戦略的な販路開拓・拡大】更なる販路拡大による外貨獲得

【地産地消の推進】販売を重視した「攻めの農林水産業」の推進

③ 安全・安心で環境にやさしい食を極める

3事業 0.5億円

【安全・安心の確保】消費者に安全・安心な青森県産品を届ける体制を強化

【環境への配慮】健康な土づくりの取組などの強みをとことん生かす

④ 食を支える人づくりを極める

6事業 0.8億円

【地域の人財育成】

強みを更に強化して、将来の一次産業を支える人財を育成し、雇用創出と所得向上につなげる

4分野の取組の方向性を示す「戦略キーワード」

「青森県基本計画 未来を変える挑戦」を推進するため、「産業・雇用」、「安全・安心、健康」、「環境」、「教育、人づくり」の4分野ごとの取組の方向性を示すものとして戦略キーワードを掲げ、毎年度見直し、環境変化などに柔軟かつ速やかに対応しています。

平成27年度においては、効果的な誘客促進、産業振興、就職支援を始めとする「地域資源の活用と競争力強化で稼ぐ『正直で本物』の生業づくり」(産業・雇用分野)、防災公共の推進や安全・安心で快適な生活環境づ

くりを始めとする「いのちを守る仕組みづくりと健やかな暮らしづくり」(安全・安心、健康分野)、廃棄物の3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進や自然との共生を始めとする「環境負荷を低減し次世代につなぐ低炭素・循環型社会づくり」(環境分野)、少人数学級編制や小中高を通じた人財育成を始めとする「郷土に誇りを持ちグローバルに活躍できる人づくり」(教育、人づくり分野)の4つを設定し、基本計画における分野ごとの課題やニーズに的確に対応していくこととしています。